

心のビタミン剤

Vitamin preparation of mind



「量質転化」

① 児玉氏のお話より

最近「イチロー思考」の著者である児玉光雄氏の講演テープをお聞きました。とても興味深い内容だったので、今回は先生のお話を紹介いたします。

児玉氏はスポーツ天才学の第一人者で、アメリカオリンピック委員会の客員教授を経て、現在はプロゴルファーのカウンセリング、右脳開発トレーナー等をされている方です。



② 天才は量

世の中で天才と呼ばれている方は、いずれも圧倒的な量をこなしている。芸術家のピカソは92歳の生涯で、なんと15万点の作品を残している。10歳からの作品が残っているが、80年間1日も休まずに作品を作り続けたとして、一日5作以上にも上る。



パブロ・ピカソ「泣く女」

一流の音楽家になるための登竜門と呼ばれるチャイコフスキーコンクールの優勝者の平均練習年数は17.3年。例えば3歳からバイオリンを始めたとして優勝するのは20歳ということになる。

世界ナンバーワンのプロゴルファーと言えばタイガーウッズの名が浮かぶが、彼は生後9ヶ月からゴルフを始め、18歳で全米アマチュアに優勝し頭角を現した。ウッズが天才の片りんを現わす陰には18年間の猛練習があったのだ。



タイガーウッズ

プロ野球のイチロー選手の高校時代。彼が入寮していた合宿所には幽霊が出ると言われた。実はその幽霊の正体は、イチローが毎晩就寝時間後に庭でバットの素振りを繰り返している姿だった。



イチロー

③ 天才はあきらめない

世界的な映画監督であるスティーブン・スピルバーグと児玉先生は同じUCLA大学出身。スピルバーグは大学のころから映画監督を目指し自主製作映画を撮り続けていた。彼は